



5・15 から 5・1・5 へ

～若いウチナンチュのゆんたくはんたく、そーだったんだ「沖縄」「日本」「5・15」～

日時：2013年5月18日（土）14：00～17：00

参加費：1000円

プログラム

1. 琉球舞踊「花笠」 出演：松島美和琉舞研究所
2. 若いウチナンチュによる活動報告&芝居等
出演：比嘉陽花（演劇集団比嘉座 座長）ほか
3. パネルディスカッション パネリスト：親川志奈子ほか
在日ウチナンチュ1世、1・5世、2世、3世

※その他休憩、質疑応答も予定しています。展示や物販もあります。

場所：アゼリア大正 (<http://www.oud.co.jp/azalea/>)

住所：大阪市大正区小林東3丁目3番25号

Tel：06-6552-9713

※アゼリア大正は、大正警察署の裏手にあります。最寄のバス停は、「小林（コバヤシ）」です。

※なお、当日は会場にキッズルームを設けています。

<アゼリア大正案内図>



主催：2013・5・15 実行委員会（関西沖縄文庫内） TEL：06-6552-6709 メール：2013.5.15event@gmail.com

～実行委員 米須清将のススメ～

「復帰なんか知らないよ」

さて、今年も41回目の5・15とやらがやってくる。

去年は「復帰」から40年目の年であり、沖縄内外を問わず様々なイベントが行われたんだってさ。

でも「沖縄全島をあげて反対したMV22オスプレイはいともたやすく配備され日米両政府による普天間基地の辺野古移設計画は進み続けている。」ってニュースとかでやってる。

賛成・反対問わず、「復帰」に思いを馳せた世代の方々の情熱にこんな言い方をするのは失礼かもしれないが、人知れず一部でしか盛り上がっていない。

僕は1983年生まれ今年30才、両親が沖縄だけど、生まれ育ったのは関西の尼崎だ。

兵庫県なのに市外局番が大阪と同じ06。

「地元どこ？」って聞かれたら「尼やねん」

「あー大阪の端っこの」「いや、あそこ実は兵庫県になるねん。」

「でも顔、濃いな？外人かハーフかと思った。」「親、二人とも沖縄やからな～」

「じゃあウチナンチュなん？」

「俺もようわからへん。」

でもカッコ良く言ったら帰国子女みたいなカンジちゃうん？方言とか使われへんけど（笑）」

「なんかよくわからんな」

「ようわからんと言えよ、今年で復帰41年らしいねんけど、復帰ってなんなん？」

「いや俺に聞くなよ！俺、東京生まれHIPHOP育ちだし」

そんな僕ら20代、30代のうちなーんちゅ目線の「沖縄」「日本」「5・15」
今までの「復帰」絡みのイベントは、なんかこう、ちゃんとした沖縄のイベントだった。

僕みたいにちゃんとしてない沖縄系関西人には荷が重いつていうか正直、気後れする。

「復帰」とかよくわからないけど、もう41年も経つんだし

僕みたいなあんまり沖縄の事を知らない奴が実行委員のイベントだから

深く考えずに気軽に参加してみたら？

割と面白いかも知れませんよ。

来る5月18日、「米国から日本へ沖縄の施政権が移行された5月15日」にちなんで

大阪の大正区でイベントを企画しました。

復帰を知らない20代・30代の「沖縄にルーツを持つ立場や出身、そして考え方の違うウチナンチュ」が

自分の生活スタイルやそれぞれの取組みの報告をしたり、表現や議論をし

自分達のルーツを探るキッカケや沖縄に興味を持ってもらう場を作ろうと考えています。

沖縄がアメリカから日本へ復帰した事に対して色々な思いを持つ人達

そうでない若い世代、沖縄の外で生まれ育った沖縄の血を引く人達の交流の場として

そしてさらには日本と沖縄の違い等を考える機会になればと思います。

沖縄に興味がある全ての方々にお越しいただければ嬉しい限りです。